

記者発表資料

平成28年7月15日 9時発表

# 7月13日からの大雨における緑川ダムが行った洪水操作の効果について

## ◆緑川ダムの洪水操作（ダム下流河川の増水を緩和させる操作）

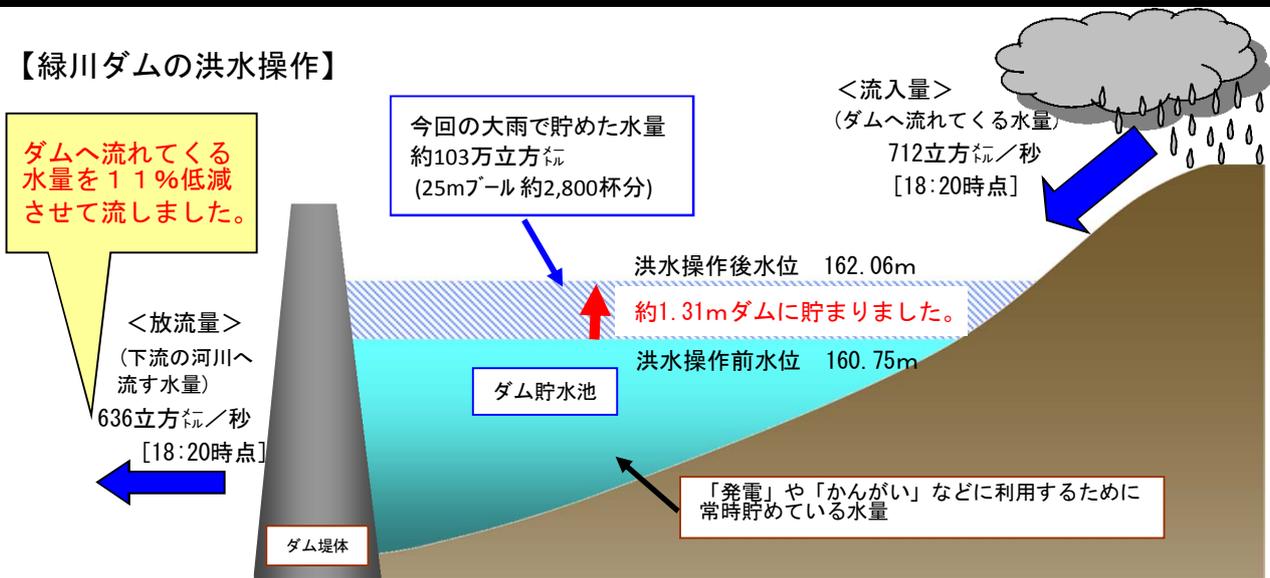
7月13日 16時20分より、上流から緑川ダムへ流れてくる水量の一部を緑川ダムへ貯めて、ダム下流河川へ流す水量を11%※低減させる操作（洪水調節）を実施しました。

※1 - (放流量 ÷ 流入量)

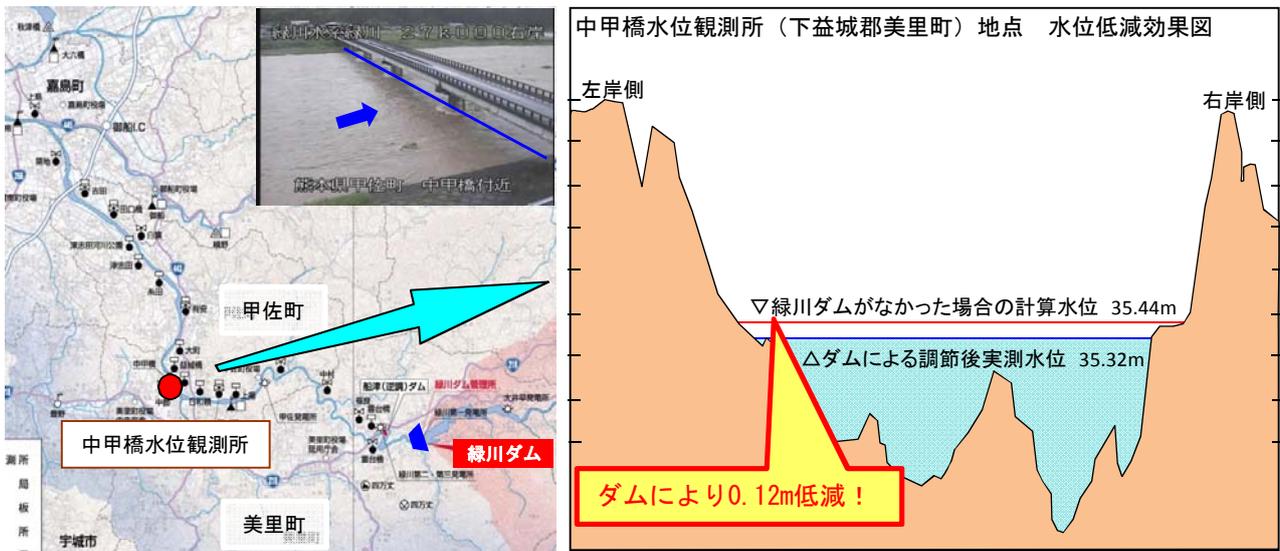
## ◆緑川ダムの洪水調節の効果

この操作により、ダム下流の中甲橋水位観測所において河川の最高水位を約0.12メートル低減させたと推測されます。

### 【緑川ダムの洪水操作】



### 【緑川ダムにおける水位低減効果(最大)】



※ダムがない場合の河川水位やその軽減量等、本発表における数値は速報値です。最終的に整理される数値とは異なる場合があります。

問い合わせ先：国土交通省緑川ダム管理所 専門官 岩崎靖生 電話0964-48-0216

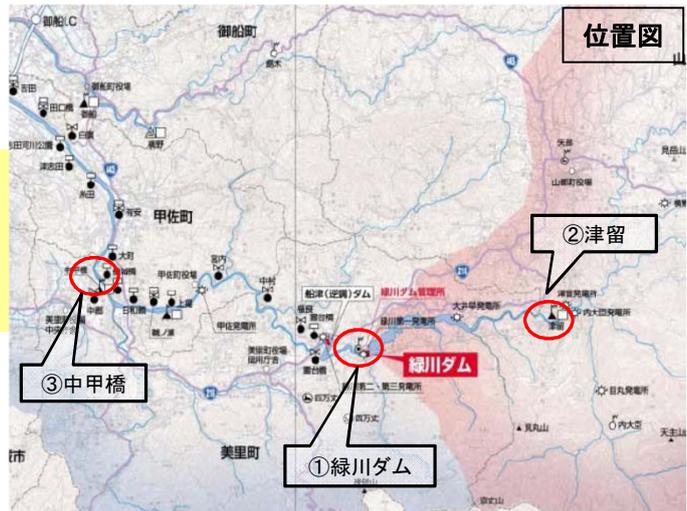
参考説明資料

【緑川ダムの洪水操作状況】

総雨量（流域平均） 398ミリ  
7/7 17:00~7/14 11:00

時間最大雨量（緑川ダム） 57ミリ  
7/13 14:00~7/13 15:00

※速報値



①ダム貯水池状況

平水時の状況（貯水位158.5m）



7月13日の状況



②ダム上流からの流入状況

平水時の状況



7月13日の状況



③上益城郡甲佐町の中甲橋水位観測所の状況

平水時の状況



7月13日の状況

